



長い2学期を終えて



岩内西小学校長 佐古岡 香

2020年も残すところあとわずかとなりました。12月に入ってすぐに本校でノロウイルスによる感染性胃腸炎が拡大し、保護者や地域の皆様にはご心配とご迷惑をおかけしました。欠席する児童がゼロとなり、収束の状況によりやく胸をなでおろしました。新型コロナウイルスの感染予防のために消毒や手洗い、マスク着用を日常的に行ってきたにもかかわらずこのような事態となり、改めて目に見えないウイルスの恐ろしさと正しい手洗いの必要性を痛感いたしました。今後はより一層気を引き締めて、感染予防に取り組んでまいります。そして、このノロウイルス感染予防の取組に、地域の方々のお力を借りました。コロナ対策として9月より毎週水曜日に地域ボランティアの方々に教材教具等の消毒作業をお願いしておりますが、水曜日以外の日も消毒作業に協力していただきました。この場を借りて厚くお礼申し上げます。



先日、全学級において、2学期の子どもたちの様子、よさや課題についてまとめた通信を発行しました。それぞれの学級の成果や課題に共通するところが見られ、それこそが西校のよさであり課題であるといえます。3学期は、成果・よさは本校の強みとして伸ばし、課題は解決に向けて全校共通の取組としていきます。

成果・よさ→○友達と助け合う雰囲気がある

○友達の考えを受け入れ認める、一人ひとりの違いを理解する雰囲気がある

課題 →●言葉でうまく表現することができない、言葉選びや話し方

●時間を意識した行動

課題については、子どもの生活すべてにおいて取り組んでいくことが望ましいと考えます。



明日から冬休みです。いつもは遠方の親戚や友人と会ったり、外出などを楽しんだりしていた冬休みだと思いますが、今年は、例年以上に家族で過ごす時間が増えるのではないのでしょうか。共通の話題や遊びで楽しい時間を過ごすことができるとよいですね。生活リズムを崩さないよう子ども自身が過ごし方を考える、そんな冬休みになればと思います。

保護者・地域の皆さん、2学期も本校へのご理解ご協力ありがとうございました。どうぞ良い年をお迎えください。

